

## 1 サイエンスホッパーズ科学実験教室

参加者：小学校4年生～高校生 297名

実施期間：平成30年4月28日～平成31年3月17日

事業内容：身近な科学を実際に体験する科学実験教室を開催し、体験的に楽しみながら喜び、驚き、感動をもって学べる場を提供しました。

実験教室テーマ例：「とんぼ玉づくり」「水の電気分解」「電池のいない傘ラジオ」「VRの不思議に迫ってみよう」など



実施事業者から—サイエンスホッパーズ 代表 藤井弓子さん

子どもたちが「考えること・不思議だなと思うこと・科学に興味をもつこと」を楽しみながらできる実験教室を開催しています。助成金のおかげで、杉並区の子どもたち（小4～中学生対象）が、低価格でありながら本格的な実験や、時間をかけた観察、電子工作など、質の高い内容を継続して学ぶことが可能になりました。

専門講師のもと、身近な科学を学ぶことで、興味が深まり、勉強が楽しくなったという声も参加者から届いています。そして、違う学校や学年の子どもたちが一緒になって考え、話し合い、協力する姿勢には回を重ねる毎に成長を感じます。

他に類のない「様々な科学体験ができる活動」にご支援をいただきありがとうございます。

## 2 杉並・テキサス交流プロジェクト

参加者：小学4～6年生 55名

実施期間：平成30年7月28日～平成31年2月23日

事業内容：小学生の頃から海外の異なる文化や価値観に触れる機会を設けるため、アメリカのテキサスの小学生と手紙等を使って交流しました。



実施事業者から—杉並・テキサス交流プロジェクト実行委員会 委員長 今井千夏さん

杉並・テキサス交流プロジェクトは平成28年から平成30年度までに3回助成をいただき事業を実施し、現在までの参加人数は延べ150人を超えました。杉並区次世代育成基金を支えていただいている皆様には、心より感謝を申し上げます。

最初は不安そうなお子どもたちですが、海外の友達との手紙のやりとりを通じて積極的に自分のことを表現し、生き生きとした笑顔を見せる姿に、彼らの将来の限らない可能性を感じております。

保護者の方々からも大変ご好評いただき、「広く物事を考えるきっかけになりました」「様々な発想を自分から引き出す体験ができました」という嬉しいお声を多数いただいております。

引き続き、1人1人の子どもたちが外の広い世界へ一歩踏み出すお手伝いができましたら幸いです。

## 3 おぢや寺子屋プロジェクト

参加者：小学5、6年生 42名

実施期間：平成30年8月21日～23日、平成31年1月12日～1月14日

事業内容：新潟県小千谷市で「自分で考えて生きる力を身に付ける」をゴールにサバイバル体験、収穫・屠殺や雪かき体験など季節に合わせたアクティビティを行うキャンプを夏冬2回開催しました。

## 4 小学生わんぱく探検団 in 糸魚川

参加者：小学4～6年生 40名

実施期間：平成30年8月3日～8月5日、24日～26日

事業内容：新潟県糸魚川市で海・川・山の自然を楽しみながら、「災害対策」や「化石・ヒスイの採取」「ローソク作り」などを通して、人と自然の関わりや自然との共栄・共存を学ぶ2泊3日の探検を実施しました。

## 次世代育成基金にご寄附をさせていただくと

### その1 税制上の優遇措置があります。

【個人の方】「ふるさと納税」に該当し、確定申告による控除、またはふるさと納税ワンストップ特例制度による控除が受けられます。

（ただし、控除額には上限があります）

杉並区は、総務省から、地方税法（昭和25年法律第226号）第37条の2第2項及び第314条の7第2項の規定に基づき、ふるさと納税の対象となる団体として指定されています。

【法人の方】その全額を損金に算入することができます。

◎税制上の優遇措置に関する詳細は

確定申告については…国税庁ホームページをご覧ください。

ふるさと納税については…総務省ホームページをご覧ください。



### その2 お名前を公表させていただきます。

ご了承いただいた方のお名前を「広報すぎなみ」や区のホームページ等で公表させていただきます。

### その3 事業報告書等を送付します。

1万円以上のご寄附をいただいた方には、基金活用事業に参加した子どもたちの報告会のご案内や事業報告書をお送りいたします。

## 次世代育成基金への寄附の方法

①ゆうちょ銀行窓口から（払込手数料は区が負担します）

次世代育成基金リーフレット備付の払込取扱票を使用し、ゆうちょ銀行窓口でお手続きをお願いします。※リーフレットは区立施設にご用意しています。ゆうちょ銀行にはありません。

②ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」のHPから

www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/13115 オススメ▶▶▶

③現金、その他金融機関（振込手数料はご負担いただきます）から

児童青少年課までお問い合わせください。

杉並区児童青少年課【受付時間：平日8:30～17:15】

☎：03-3393-4760 ☎：03-3393-4714 ✉：seisho-k@city.suginami.lg.jp

## 資料5

# 杉並区 平成30年度 次世代育成基金 活用事業 実施報告書

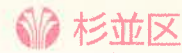


平成30年度に「次世代育成基金」へいただいた寄附

1,802件 13,625,432円

応援ありがとうございました。

杉並区次世代育成基金は、次世代を担う子どもたちが、自然・文化・芸術・スポーツなど様々な分野における体験・交流事業への参加を通して、視野を広げ、将来の夢に向かって健やかに成長できるように支援するための区独自の仕組みです。



## 区が助成して実施された民間事業

（杉並区次世代育成基金活用事業助成対象事業）

杉並区次世代育成基金活用事業助成とは、杉並区次世代育成基金を活用して、子どもたちの様々な体験・交流事業への参加を支援する民間の法人や団体が実施する取組に対して助成するもので、平成27年度より開始された制度です。





## 区が主体となって行われた事業



※事業に参加した子どもたちからご寄附をいただいた方へのメッセージです。

### 1 中学生海外留学 (第6期) 〈済美教育センター〉

参加者：中学2・3年生 25名  
 実施期間：平成30年8月15日～27日／事前学習会(5回)、事後学習会(3回)  
 事業内容：海外における生活や現地の人々との交流などを通して、豊かな人間性を培い、国際感覚や英語によるコミュニケーション力など、「夢に向かい、志をもって自らの道を拓く」ために必要な資質の形成を目指し、交流都市オーストラリア連邦ワロビー市に留学しました。

### 2 中学生小笠原自然体験交流 (第7期) 〈済美教育センター〉

参加者：中学生 30名  
 実施期間：平成31年3月22日～27日／事前学習会(3回)、事後学習会(3回)  
 事業内容：貴重な自然体験や、その自然に育まれた文化を通して、子どもたちの豊かな人間性を育て、各学校地域における環境保全活動の推進役となり、世界的視野で持続可能な社会を考えることができる生徒の育成を目指し、世界自然遺産である小笠原に派遣しました。



### 3 国内子ども交流事業「杉並区・名寄市子ども交流会」〈児童青少年課〉

参加者：小学4年生～6年生 25名  
 実施期間：(名寄市実施)平成30年7月28日～31日  
 (杉並区実施)平成30年8月5日～8日  
 事業内容：北海道名寄市では「ブルーベリー狩り」「もちつき体験」「なよろ市天文台」などを見学し、杉並区では「お台場散策」「日本科学未来館」「阿佐谷七夕まつり」などの見学をしました。

### 4 国内子ども交流事業「杉並区・東吾妻町子ども交流会」〈児童青少年課〉

参加者：小学4年生～6年生 25名  
 実施期間：(東吾妻町実施)平成30年8月17日～18日  
 (杉並区実施)平成30年8月19日～20日  
 事業内容：群馬県東吾妻町では「忍の乱」見学、「マスのつかみどり」など大自然と文化に触れました。杉並区では「ラーメンツアー」「ウォークラリー」を実施しました。

3,4では、杉並区と交流自治体の子どもがお互いの土地に赴き、生活や文化に対する理解を深めています。

### 5 交流自治体中学生親善野球大会 〈スポーツ振興課〉

参加者：中学2年生 34名  
 実施期間：平成30年10月6日～8日  
 事業内容：杉並区と交流のある、台湾台北市、南相馬市、南伊豆町、東吾妻町、小千谷市の中学生と杉並区の中学生が杉並区で親善野球大会を行い、健全なスポーツ精神を培うとともに、異文化理解・国際理解を深めることを目的に交流体験を行いました。

### 6 小学生名寄自然体験交流事業 〈生涯学習推進課〉

参加者：小学5・6年生 25名  
 実施期間：平成30年12月26日～28日／事前学習会(3回)、学習相談会(1回)、学習成果発表会  
 事業内容：真冬だからこそできる様々な経験や現地での交流を通して、生活・文化の違いを認め合う心や探求心、豊かな人間性を育むことを目指し、小学5・6年生25名を北海道名寄市へ派遣しました。



### 7 チャレンジ・アスリート 〈スポーツ振興課〉

参加者：小学1年生～高校3年生 151名  
 実施期間：平成30年7月～平成31年3月  
 事業内容：子どもたちがスポーツの持つ様々な可能性に気づき、自分の夢について考え、その夢に向かってチャレンジできるよう以下の実技体験教室とスポーツ関連の職場見学を実施しました。  
 【第1回】オリンピック選手と楽しくスポーツしよう！「水球」「アーチェリー」  
 パラリンピック種目にチャレンジしよう！「ボッチャ」「アーチェリー」  
 【第2回】砂の上でウォーミングアップ！「ビーチフラッグス」  
 オリンピック選手と楽しくスポーツしよう！「バドミントン」  
 パラリンピック種目にチャレンジしよう！「車いすバスケット」  
 【第3回】オリンピック選手と楽しくスポーツしよう！「サッカー」  
 パラリンピック種目にチャレンジしよう！「陸上競技」～義足体験・競技用車いす・ブランド体験など～  
 職場見学(スポーツ記者、スポーツクラブインストラクター、プロスポーツクラブ運営スタッフ、ファミリー駅伝ボランティアスタッフ、障害者スポーツ用具を支える技術者)

